

2019年度 第7回 川崎学園市民公開講座

防ぐぞ！治すぞ！

# 脳卒中

11 / 9 (土)

参加無料  
申込不要



座長  
川崎医科大学附属病院  
院長補佐 宇野 昌明

2019年度、第7回のテーマは「脳卒中」です。

脳卒中は日本人の死亡原因第4位であり、且つ寝たきりになる最大の要因ともなっています。脳卒中の症状は様々で、発見や治療が遅れると症状改善が困難になりますが、近年、薬や外科治療の発達により、治療開始が早ければ劇的に症状が改善することが増えています。

この講座では、脳卒中の症状・診断・治療と予防のための薬、食事や日常生活についてお話しします。

14:00～16:00 受付 13:30～  
くらしき健康福祉プラザ  
5Fプラザホール（倉敷市笹沖180）  
※無料駐車場あり

## 講演内容

「脳卒中予防のポイント」 川崎医科大学 脳卒中医学 教授 八木田 佳樹

「脳卒中治療の最前線 - 切る手術・切らない手術 -」  
川崎医科大学 脳神経外科学1 准教授 松原 俊二

「再発を防ごう - お薬と上手につきあうために -」  
川崎医科大学附属病院 医療安全管理部 医療安全専従主任薬剤師 二宮 洋子

「なってからではあなたも家族も大変です！  
みんなで食事を見直しましょう！」  
川崎医科大学附属病院 栄養部 部長補佐 堀尾 佳子

「日常生活上の注意点」 川崎医科大学附属病院 看護部 看護副主任  
(脳卒中リハビリテーション看護認定看護師) 繁永 美栄子





学校法人 川崎学園

# 市民公開講座

1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成するとともに、附属病院・総合医療センターでの診療を通じて社会へ貢献してまいりました。2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元することで、『開かれた学園』を目指し、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園は、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、昨年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象に『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催しております。本学園の医療と医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、申込み不要でどなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

## 次回の予定

### 『腸内フローラ』腸内フローラで健康を高めるための知恵袋

QRコードを読み込んで

第8回

1/11(土)

座長：川崎医療福祉大学 副学長 宮川 健

- ◎健康と腸内フローラのお話
- ◎知恵袋1：腸内フローラを咲かせる食生活
- ◎知恵袋2：腸内フローラを咲かせる運動習慣
- ◎知恵袋3：腸内フローラを咲かせて楽しい人生を



川崎学園市民公開講座の情報をチェック!

## くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）

TEL 086-434-9850

ーアクセスー

車…倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅南口3番のりばより

- ・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分
- ・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をこころよりお待ちしております。



かわらぬ思い、このさきも



# 川崎学園は、2020年に 創立50周年を迎えます。



創立50周年記念特設 Web サイト